



# 試験結果報告書

サンコレック株式会社 殿

一般財団法人日本塗料検査協会 西支部  
 支部長 沼田 收平  
 〒572-0004 大阪府寝屋川市成田町2番3号



依頼No. 125143

支部長

報告日：平成25年 1 月 15 日



品名	ネプトライニング水路工法		試験受付日	平成24年 8 月 7 日
			試験採取日	平成 一 年 一 月 一 日
			試験採取場所	—
製造者	サンコレック株式会社		試験数量	下記参照
試験項目	成 績		試験方法	
			一般社団法人農業土木事業協会 農業水利施設の補修・補強工事に関する マニュアル[開水路編](案)平成24年4月 有機系被覆工法の品質規格	
基本的性能	耐候性		割れ、膨れ、剥がれを認めない 促進耐候性試験後、被膜表面に、割れ、膨れ、剥がれがないこと。	
	* 付着性	標準条件	4.3N/mm <sup>2</sup> (基板の凝集破壊)	JSCE-K 561:2010に準じる。 1.5N/mm <sup>2</sup> 以上
		多湿条件	3.7N/mm <sup>2</sup> (基板の凝集破壊)	
		低温条件	3.8N/mm <sup>2</sup> (基板の凝集破壊)	
		水中条件	3.8N/mm <sup>2</sup> (基板の凝集破壊)	JSCE-K 561:2010に準じる。 1.0N/mm <sup>2</sup> 以上
		乾湿繰返し条件	3.4N/mm <sup>2</sup> (基板の凝集破壊)	
		温冷繰返し条件	4.1N/mm <sup>2</sup> (基板の凝集破壊)	
	ひび割れ追従性	ひび割れ追従性 (標準状態)	2.3mm	JSCE-K 532:2010に準じる。 中追従：0.4mm 以上 高追従：1.0mm 以上
繰返しひび割れ追従性**		塗膜表面に破断を認めない	表面被覆材の繰返しひび割れ追従性試験方法(案) 塗膜表面に破断がないこと	

\*付着性の試験片の養生条件および養生期間は下記とした。

標準条件：標準状態(温度20±2℃、相対湿度60±10%)で28日間

多湿条件：多湿状態(温度20±1℃、相対湿度90%以上)で28日間

低温条件：低温状態(温度5±1℃)で28日間

水中条件：標準状態(温度20±2℃、相対湿度60±10%)で7日間養生後、水中状態(20±1℃)で28日間

乾湿繰返し条件：標準状態(温度20±2℃、相対湿度60±10%)で28日間養生後、乾湿繰返し(\*1)10サイクル、その後、標準状態1日間

温冷繰返し条件：標準状態(温度20±2℃、相対湿度60±10%)で28日間養生後、温冷繰返し(\*2)10サイクル、その後、標準状態1日間

(\*1) 乾湿繰返しとは、供試体を温度60±3℃の恒温器中で18時間放置し、直ちに温度60±3℃の恒温水槽に6時間浸せきした状態をいい、この操作を1サイクルという。

(\*2) 温冷繰返しとは、供試体を温度20±1℃の水中に18時間浸せきした後、直ちに温度-20±3℃の恒温器中で3時間冷却し、次いで温度50±3℃の別の恒温器中で3時間加温した状態をいい、この操作を1サイクルという。

\*\*繰返しひび割れ追従性の試験条件を以下に示す。

初期変位0.2mm、伸縮±0.1mm、変位速度1.0Hz、繰返し回数7300回

・転載又は一部分を複製する場合は、事前に当協会の承諾を受けて下さい。

# 試験結果報告書



サンユレック株式会社 殿

一般財団法人 日本塗料検査協会 西支部  
 支部長 沼田 敦平  
 〒572-0004 大阪府寝屋川市成田町2番3号

依頼No. 125143

塗装仕様書を表-1に示し、提出された試料を表-2に示す。

表-1 塗装仕様書

工 程	商品名	混合割合 (質量比)	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗装 方法	塗装 間隔 (h)
プライマー*	サンユコート L-216	主剤：硬化剤：フィラー = 1 : 1 : 2	0.2	刷毛 塗り	24
上塗り	ネプトライニング水路用	A剤：B剤 = 1 : 3	2.4	スプレー 塗り	—

\*繰返しひび割れ追従性試験体のみプライマーを塗布せずに塗装を行った。

表-2 提出試料

工 程	商 品 名	Lot No.	数 量
プライマー	サンユコート L-216 主 剤	1B08-01	6kg
	サンユコート L-216 硬化剤	1B20-01	6kg
	フィラー	—	25kg
上塗り	ネプトライニング水路用 A剤	2J30	10kg
	ネプトライニング水路用 B剤	2F54	30kg

以上